



2003 年 10 月 1 日発行
 発行人：堺 充廣
 発行所：神戸市中央区海岸通 8
 神港ビルヂング 5 階 509
 TEL/FAX：078-393-0050
 (TEL・FAX とも同じ番号です。)
 E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 URL：<http://www.kobekeio.org/>
 編集：堀 友子・八巻 晤郎

～ ～ 9 月例会レポート ～ ～

『中秋の名月鑑賞会』

神谷 法寛 (昭 47 政)

私自身は自営独立したこともあり、ほぼ 2 年半振りに例会参加させていただきました。久しぶりに多くの方々とお会いできると楽しみにしていましたが、平日だったからと思いますが 35 名の出席でした。

当日は内山景介君の名司会で始まり、何と云ってもメインは中秋の名月を愛でながら、観光船ル



ミナスで明石大橋を見学し、この 6 月に、本州四国連絡橋公団の総裁に就任された堀切民喜先輩 (昭 29 経) のお話をお聞きするという事でした。

非常に重責のお仕事ながら淡々と自信を持った

ご説明をいただき本四連絡橋についての認識を新たにさせられました。

要点を簡単にまとめますと

- * 経済効果が大で、かつ基本料金の 28% 引きの (旧特別料金の 10% 引き) 価格設定が交通量増大に多大に寄与している。
- * 3 ルートに 17 橋もあり、かつ狭い場所にそれぞれのルートがある様に錯覚しているが最狭でも尾道～倉敷で 70 キロもあり、すべて異なった県を結んでいる。
- * 中央支間長 1991 メートルは世界一であり、レインボーブリッジの約 5 倍もあるという事。
- * 平成 15 年度に債務切り離し (1,34 兆円) によ

り黒字に転換する。

- * 阪神タイガース優勝時にはイルミネーションをトラ色に点灯し祝福する。
- * 最後はかなりショックな事ではありましたが、アメリカのピッツバーグ (鉄鋼の都市) の学生が神戸に来て見学するポイントが有馬温泉と西宮の酒蔵というのは、何か淋しい気がしました。

- * 公団としてもっと明石大橋を神戸市の観光の目玉にさせていただきたく行政に要請したい。

観月会とは言え船上ではかすかにしか満月が見れませんでした。下船した時に完全に鑑賞する事が出来ました。しかし 5 分後には雨が降り出しましたけども・・・。

幹事の方々、お料理もおいしく楽しい時間をありがとうございました。



例会・懇親会の写真配布

例会・懇親会で撮影している写真はすべて倶楽部事務局のパソコンに保存されています。

BRB をメール配信している方には写っている画像があれば適宜メールでお送りしております。

倶楽部に直近の懇親会写真を全部掲示してあり希望する写真の印刷や CD へのコピーが可能です。倶楽部ルーム立ち寄りの節には掲示板をご覧のうえご希望をお申し出下さい。(即日対応できないときは後日対処いたします。)

神戸の鉄道史をたどれば (その四)

阪急電車の市内乗り入れと各鉄道の伸展

市居 嘉雄 (昭二十九経)

かねてから神戸方面への進出を目論んでいた箕面有馬電気軌道(大正七年に阪神急行電鉄と改称)は、大正五年(一九一六)に灘循環電気軌道(布引を起点とし山手を通って西宮に至る)の敷設権を、阪神電鉄との間

球場、百貨店、宝塚少女歌劇開設のほか、沿線の住宅地開発にも努めた。阪神急行電鉄(阪急)の社長に就任したのは昭和二年五十五歳になってからである。

かけ引きのうち取得して傘下に収め、神戸東部の上筒井までを開通させたのは大正九年七月のことである。現王子公園駅の西、赤十字血液センターの辺りが終点で、三宮からの市電と連絡させた。阪神に比べて駅の数が少ない阪急神戸線の電車を「綺麗で早うてガラアキで眺めの良い涼しい電車」と宣伝した。レール幅は標準軌である。

阪神国道が昭和二年に27m拡幅延長したのに合わせて、阪神電鉄は阪神国道電車をわずか半年間の工事で東神戸(脇浜) 大阪野田間を開通させた。また、昭和八年(一九三三)になつて阪神電車はようやく路面区間を廃止し、岩屋 三宮間の高架化計画は神戸市の反対により地下線として開通させた。これで梅田 三宮間が特急で35分となった。

ここで阪急電車の創業者といふべき小林一三氏について触れておきたい。

省線は昭和四年灘 兵庫間の高架化によつて、三ノ宮駅を東方へ約八百m移設した。翌五年十月一日から神戸 東京間に超特急「燕子号」が九時間で走り始めたが、当時としては画期的なことであつた。また、省線は同九年から十二年にかけて複々線の連続高架と電化が完成し、元の三ノ宮駅跡を元町駅として復活させた。京阪神間には急行電車を走らせて、大阪 三ノ宮間は24分のスピードを誇つた。



小林氏は明治六年(一八七三)山梨県に生まれ、同二十五年慶應義塾を卒業後、三井銀行に十四年間勤務した。家族

一方、阪急電車は上筒井が終点では勝負にならないとして、西灘駅(現王子公園駅)付近から三宮駅へ高架新線を昭和十一年(一九三六)に開通させ、特急25分をアピールして対抗した。

と共に大阪に転居してから阪鶴鉄道(現JR福知山線の前身)の監査役に送り込まれ、三十五歳で箕面有馬電気軌道の追加発起人となつて専務取締役役に就任した。動物園、野

阪急が三宮へ乗り入れた年、阪神は地下線を更に元町まで延長した。阪急は西灘 上筒井間の支線を同十五年に廃止した。

念のため記すと、JRは三ノ宮、阪神と阪急は三宮が駅名となつて今日に至っている。ところで、前述の如く兵庫 姫路間の直通運転を果たした宇治川電気は電鉄部は、大正末期からの不況により、昭和八年に電鉄部門を直営からはずし、電鉄会社として分離した。やがて電力国家管理の時代に入り、同十七年には宇治川電気は解散となつて、山陽電鉄は文字通り独立を実現したのである。片や神戸有馬電鉄では、昭和十一年に系列会社の三木電鉄を設立(戦後に合併)、印南野台地への進出を図つた。

昭和十三年七月五日に起きた阪神大水害(谷崎潤一郎の小説『細雪』に出てくる)で各鉄道は甚大な損害を被つた。その頃からわが国は次第に戦時特色を強めつつあつたのである。(終わり)



市居様、四ヶ月にわたる連載ありがとうございました。次号からも、懐かしい会員の方に登場していただきます。お楽しみに。(編集部)

欧州旅行記

芦原 直哉 (昭 50 経)

独立して自由の身になったのを機会に毎年海外視察に行くことに決めました。ローカルな事業経営者としては、長く会社を開けることができず、ここ数年海外はご無沙汰でした。

昨年、娘の誘いで香港に行ったのがきっかけとなり、日本に閉じこもっていたのでは、視野が狭くなると強く感じたのです。

8 年間にわたる単身赴任の穴埋めという目的もあります。娘とは毎年必ず 1 回は一緒に行こうと決めました。今回も娘とプラハ、アムステルダム、モナコと欲張りな計画を立て、二人で気のおもむくままの気軽な旅行を楽しみました。

プラハはヨーロッパの古いたたずまいを残した美しい町です。英語でほとんど通じますので言葉の苦労もありません。しかし、電車のチケットの買い方を間違えて罰金を払わされるというハプニングがありました。

アムステルダムも美しい町ですが、古い教会は既に教会としては使われず、展示場などになっていて少し興ざめです。駅周辺等では観光客を狙った物乞いなどがいて常に緊張感を持って歩かなければなりません。

最後は、モナコです。以前、例会でお話をいただいたエリザベスさんが PNB パリバ銀行から EFG 銀行に転職されてモナコに赴任されており、彼女から「美しい国ですからぜひ一度いらして下さい」とお誘いを受けていたのです。EFG のオフィス (元オナシスの別荘) や王宮などをご案内いただきたいへんお世話になりました。やはり、海外へ行っても三田会はありがたいですね。優雅なホテルのプールサイドで地中海を一望しながら横たわっていると、時がゆったり流れているなという何ともいえない至福の時間を過ごすことができました。

仕事の関係でもこの秋は海外へ出ることがありそうです。そして、来春はベトナムにしようかオーストラリアにしようかと娘と計画を立てている今日この頃です。

再び北へ

徳丸 公義 (昭 54 商)

今年もまた、かつての青年は荒野を目指すことになった。

家を出てから 4 日目の午後、僕はいま北の大地の風となり、北海道の旭川から国道 40 号線を最果ての地へ向けて走っている。そこには哀愁とロマンがある (はずだ)。広めの 2 車線の道路がまっすぐに伸び、左右にひろがる田園地帯や森がやはり同様に直線で続く。そして大空もこれらに負けることなく彼方まで広がる。そこは、完全な遠近法の世界。はるかかなた 6km 先にヘッドライトをつけた車が見える。これが広大な大地の懐の深さであり、道を走るだけでも心地よい。ひたすら走る僕を時間が追い越してゆく。今日はサロベツ原野を陽が沈む前に見たい。ただそれだけ。土別そして名寄を過ぎたあたりから左右に広がる金色のじゅうたんが途絶える。どうやら稲作の北限を超えたようだ。音威子府から景色が一変した。左右の田園風景は、深い森にかわり、道の両側にそそり立つ。天塩川を右に左にみながら進む。しかしこの豊かな水量はどうだろう。鮭や鱒が群れなし川をさかのぼる姿が目に見えよう。速度計はぴったり時速 85km をさしている。それでも時々後ろから元気な車が抜いていく。

大地をいくら走れども決して飽きることはない。汲めどもつきぬ面白さがそこにはある。陽が大分傾いたころようやく日本海が見え始めた。左手からの夕日が大空を赤く染める。いよいよサロベツ原野地帯に入った。そこでは人間の手の入らない原野が延々と続いていた。枯れたアースカラーばかりが目に入る不気味な沈黙の世界が広がっていた。これがサロベツ原野か・・・。一人旅の夕暮れ時にはさらにさびしい風景だ。

明日は旅の最終日。北の最果て宗谷岬を経て千歳空港までの長い道のりが続く。

(編集部注：02.9月号に第1弾掲載)

会員の皆さま、楽しい旅行の思い出を綴って投稿してください。来月号も特集を組みます。

秋の慶早ゴルフコンペ

濱詰日出雄（昭 42 経）

9月12日（金）神戸ゴルフクラブで開催。

当日は台風14号北上の予報の中、夜半の雨も日の出とともに小雨、日が上がるにつれ晴天日和。

六甲山上は蒸し暑い下界とは別世界。爽やかな風の吹く中11時スタート。プレーは順調に進行しましたが、インに入った頃からにわか天候が急変。雲か霞か？フェアウェイを一面覆い数メートル先も見えない状態。その後雨足も強くなり一時退避。それでも雨が小降りになると全く見えないグリーンに向かいプレー再開。が回復が望めず中止となり、残念！

懇親会はクラブチャンバーで豪華松茸をメインにしたすき焼きに大いに盛り上がり、お互いの健闘を祝した。

戦跡はアウトのみで集計、個人は鍛冶川夫人が3.4アンダーで唯一人アンダーパー優勝。3位廣川さん、7位芳川さん。団体戦は言うまでもなくお三方の好成績が貢献、8ストローク差で塾の勝ち。

この日の六甲山は女性パワー噴火で決着。

「若き血」「紺碧の空」のエール交換で締め。

小生も会社を休んで出席した甲斐がある楽しい一日でした。



参加賞として早稲田の弓削氏より自社の有馬名物炭酸煎餅が寄贈されました。有り難うございました。

ちょっと一言

東浦裕枝（昭 52 文）

私の住んでいる豊能町は相変わらずダイオキシンのことでもめています。家の近くに処理場を作るという話が持ち上がりました。

どうなることやら・・・？

同好会だより

「イーゼル会」

今月の絵



井上 光（昭 35 法）

KKJC（神戸慶應ジャズクラブ）

7月に13名の新メンバーで再スタートしました。9月27日夜第1回例会を三ノ宮北野坂のライブハウス「ミッドナイトサン」で行いました。メンバー8名とビジター5名の計13名で、自己紹介などした後、塾の大先輩の鍋島さん（ビブラフォン）の名演奏に乗って、フィリピン出身のボーカリストロアナ・シーフラ嬢が登場しました。秋の夜長を大いにジャズで楽しみました。

メンバーでMLを組んで情報交換などしておりますので、入会ご希望の方はご連絡ください。

世話人：近藤 正（昭 S39 商）

テニス同好会

10月18日（土）午後5時から六甲アイランドテニススクエアHコートにて、同好会を開催します。皆様お気軽に参加ください。

世話人：茂木立 仁

他に活動中の同好会は、次の通りです。

PC同好会

世話人：市川義人（昭 57 経）

囲碁同好会

世話人：鈴木 滋（昭 50 商）

ゴルフ同好会

世話人：近藤 正（昭 39 商）

乗馬愛好会

世話人：三瀬祥夫（昭 40 商）

皆さまのご入会をお待ちしています。

お問合せは事務局まで。

会員の輪

坊垣嘉寿也会員より

渡辺 義博 (昭 58 商)

『万歳！ 阪神タイガース！』

2003年9月16日、全国(特に神戸・大阪)のタイガースファンが待ちに待った18年ぶりのリーグ優勝を果たしました。おめでとうございます！

私自身も大阪に生まれ育ちまして、長年のタイガースファンであります。今回の18年ぶりの優勝は私にとっても、非常に感慨深いものがあります。

その理由は次のとおりです

その1 1985年の前回の優勝は丁度、私が結婚した年でありました。結婚式が9月21日で、その後10月16日にタイガースがリーグ優勝を果たしました。その後18年が経過しましたが、その間、タイガースの監督は6人(吉田 村山 中村勝広 藤田平 吉田 野村 星野)が変わりましたが私の家内は変わりません。

その2 商学部を1983年に卒業し、その年にノースウエスト航空会社に就職しました。1年後輩に、あの85年の優勝監督・吉田義男さんのお嬢さんがいました。その関係か、85年の優勝旅行でタイガースがハワイに行かれた時、吉田監督はノースウエスト航空を利用していただきました。

その3 2002年1月より、ソニー生命保険でライフプランナーをさせてもらっていますが、早いもので、1年8ヶ月が過ぎ、200件以上のご契約を預らせていただいておりますが、いろいろな方との出会いを楽しみながら仕事させてもらっています。昨年末に、西宮北口駅近くで小料理屋をなさっている女将さんの保険のご契約をいただきました。そのお店の1番の常連さんが元阪神タイガースの大投手、小山正明さんです。時々、タイガースの話をしますがサンテレビでの解説と全く同じです。

日本シリーズがまだ先に控えています。是非日本一になるように神戸慶應倶楽部の皆様 応援宜しくお願いします。

次は、島田博充さん(昭48商)にペンを譲ります。

安井明子会員より

西出 晶子 (昭 48 法)

『一芸持ち寄りパーティ』

「今度Aさんの家でパーティがあるんだけど来ない？」と東京の友人からメールが入った。一週間程上京して帰って来たばかりだったので躊躇したが、25周年記念の折に再会を果たして以来の友人も来るというので参加することにした。

皆より少し遅れて到着すると、ピアノやヴァイオリンの音で何やら賑やかである。準備中の友人に訊いてみると、何と“一品持ち寄り”ならぬ“一芸持ち寄り”パーティとのこと。「貴女に言ったら来ないかもしれないと思って内緒にしていたの。」ですって。Aさんお手製の美味しいお料理とワインを頂きながら、ひとしきりオシャベリをした後、いよいよ一芸発表会の始まり。慎重に指を運びながらヴァイオリンを演奏する人、有名だと出来映えが分かるからと珍しい曲を選んでショパンを弾く人、本当は音大に進みたかったのと堂々とピアノを演奏する人、仏語でシャンソンを披露する人。腕前はそれぞれだが、本人は勿論聴いている方もすごく楽しい。正に音(を)楽(しむ)の言葉通り。私もほんの少しだけピアノにさわってみた。Bさんとの連弾。私が伴奏、彼女がメロディ。大学2年の時流行っていた曲。当時も二人で弾いた曲である。鮮やかに記憶が蘇る。約30年振りの連弾。何とも嬉しかった。

思いがけず沢山の刺激を受けて、私も又何十年振りかでピアノの練習を始めたくなった。今回は、お気に入りのあの曲に挑戦！

来月は、樫根みづえさん(昭41政)に書いていただきます。



このコーナーは、リレー式に輪をつないでいくものです。まだ輪の中に入られていない方は、指名がなくても自発的にご参加ください。

輪を二重三重に広げて、交流オアシスの場にしたいと考えています。(編集部)

~ 10 月度例会のお知らせ ~

日時：10月22日(水) 18:30~

場所：倶楽部ルーム

講師：田窪忠司(昭37法)(元野村證券副社長)

テーマ「昨今の金融情勢について」

会費：3,000円 平成10年以降卒業者 2,000円

~~ 今後の行事予定 ~~

○11月16日(日) 関西合同三田会 10:30~

このページ右側に詳細を記載しています。

○12月19日(金) クリスマス家族例会 18:30

会場：“THE HOUSE OF PACIFIC KOBE”

(神戸市北野町) 会費は未定

詳細につきましては、決まり次第BRB・メールマガジン等でお知らせしますので、毎月ご覧ください。



新入会員紹介

お詫び

9月号1ページ目、和田会長の文章中段の部分に文字の変換に誤りがありました。

「…損傷…」とあるのは「尊称」が正しいものです。ここにお詫びして訂正させていただきます。大変失礼いたしました。(編集部)

「月刊BRB」についてのご意見、ご感想をお聞かせください。

堀 友子

八巻 晤郎

関西合同三田会のご案内

『大正ルネッサンスで語る新時代の国際交流』

年に一度、関西地区の塾員とその家族が一堂に会し、親睦を図る良い機会です。会場近くには福澤先生が学ばれた【適塾】(重要文化財)や【東洋陶磁美術館】があり、楽しい秋の一日を過ごすことができます。

記念講演：安西祐一郎塾長

日時：11月16日(日) (10:30~14:30)

(受付開始は9:30から)

会場：大阪市中央公会堂

式典 1階 大集会室

懇親会 3階 中集会室・小集会室・特別室

会費：塾員 8,000円

平6卒以降および家族 5,000円

懇親会では、お馴染み【小川理子&B.J.O.】のジャズライブがあります。

皆さまお誘いあわせのうえ、多数ご参加ください。詳しくはパンフレットをご覧ください。

(大阪慶應倶楽部主管 Tel: 06-6202-0516)

11月度の倶楽部例会は、この会に換えさせていただきます。

○暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもの、確実に秋はやってきました。やっと体に優しい環境になりました。思っ存分いろんな秋を満喫いたしましう。(ほ)

○大型の台風が近づいてはきたものの運良く北と南にはずれ、珍しく台風直撃なしの九月でした。代わりに阪神優勝という巨大エネルギーが甲子園上空に発生、買い買い旋風で消費指数も上昇、うれしい経済効果を上げています。

○自民党総裁選は小泉庄勝で、十月は選挙の月となりそうです。「私の一票」について考える時機です。(晤)